

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. PLC-D-371 1/7

1999年 11月

表 題 GOT-A900シリーズで同一システムを効率的に複数作成する手順

適用機種 A985GOT, A975GOT (-B), A970GOT (-B), A960GOT, A956GOT (-M3), A953GOT (-M3),
A951GOT (-M3), A950GOT (-M3)

三菱グラフィックオペレーションターミナルMELSEC-GOTシリーズに格別の御愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本テクニカルニュースは、同一システムのGOTを効率よく複数作成する手順について説明しています。

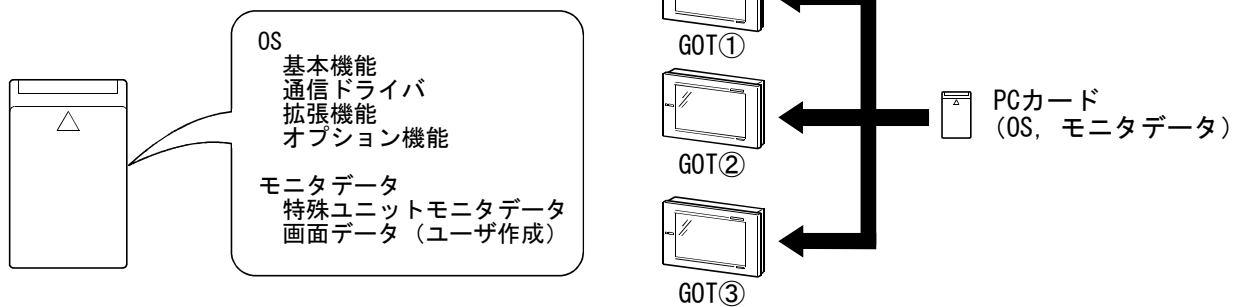
パソコンとGOT間でOSやモニタデータを転送する場合、RS-232Cケーブルによる転送とPCカードによる転送の2種類があります。

PCカードを使用してデータの転送を行ったときは、パソコンやケーブルの持ち運びが不要になり、高速な転送速度により作業時間を短縮することができます。

PCカード内にOS、モニタデータを保存すれば、複数のGOTへデータを転送して、簡単に同一システムのGOTを作成することができます。

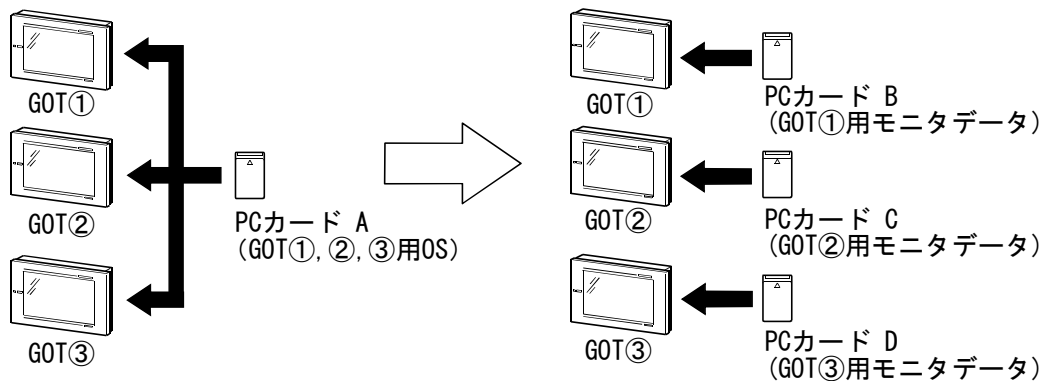
作成したPCカードは対象システム専用のPCカードとして保管、管理することができます。

PCカード内の構成



また、複数のPCカードを使用して、1枚目にOSを保存し、2枚目以降に別々のモニタデータを保存すれば、GOT内のOS構成が同じでモニタデータのみが異なるシステムを作成することができます。

2枚目以降のPCカードは、個々のシステム専用のPCカードとして保管、管理することができます。



備 考

- * SRAMカードで保管する場合は、バッテリー切れにご注意ください。
- * A95□GOT(-M3)でPCカードを使用する場合、メモ리카ードインタフェースユニット (A1SD59J-MIF) とメモ리카ードケーブル (A85GT-C05B) が必要です。
- * A985/97□/960GOT(-B)のOS, モニタデータをPCカードで保管する場合は、フラッシュPCカード (A9GTMEM-10MF/20MF/40MF) をお奨めいたします。
- * A95□GOT(-M3)では、フラッシュPCカードは使用できません。SRAMカードをご使用ください。
- * フラッシュPCカードを使用する場合、下記に示すハードウェアバージョンおよびROM_BIOSバージョンのGOT本体が必要です。

種 類	形 名	GOT本体の ハードウェアバージョン	GOT本体の ROM_BIOSバージョン
A985GOT	A985GOT-TBA	バージョンA以降	バージョンF以降 (ソフトウェアパッケージ SW1D5C-GOTR-PACK バージョンF以降に入っています。)
	A985GOT-TBD		
A975GOT(-B)	A975GOT-TBA-B	バージョンE以降	
	A975GOT-TBD-B		
	A975GOT-TBA	バージョンE以降	
	A975GOT-TBD		
A970GOT(-B)	A970GOT-TBA-B	バージョンA以降	
	A970GOT-TBD-B	バージョンA以降	
	A970GOT-TBA	バージョンE以降	
	A970GOT-TBD	バージョンE以降	
	A970GOT-SBA	バージョンE以降	
	A970GOT-SBD	バージョンE以降	
A960GOT	A970GOT-LBA	バージョンA以降	
	A970GOT-LBD	バージョンA以降	
	A960GOT-EBA	バージョンE以降	
	A960GOT-EBD		

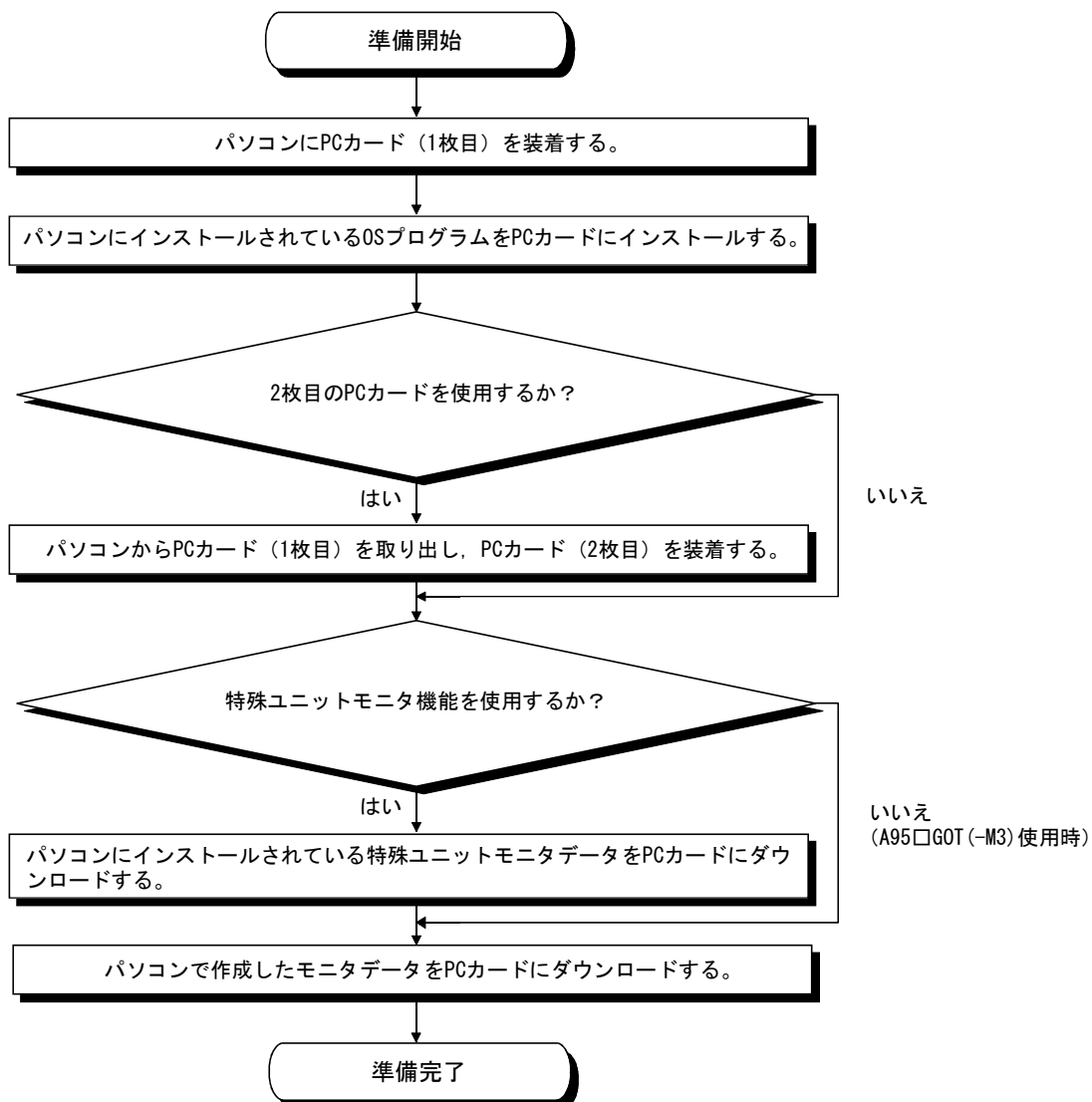
以下にPCカードの作成手順および作成したPCカードの使用手順を示します。

1 準備作業 (PCカードの作成方法)

使用するPCカードの作成手順を以下に示します。

PCカードの作成方法は、パソコンからPCカードにデータを書き込む方法と、GOTからPCカードへデータを書き込む方法 (OSインストール時：SW3D5C-GOTR(E)-PACK (V) バージョンA以降が必要, モニタデータインストール時：SW0D5C-GOTR-PACK バージョンA以降または、SW1D5C-GOTRE-PACK バージョンA以降が必要) の2種類があります。

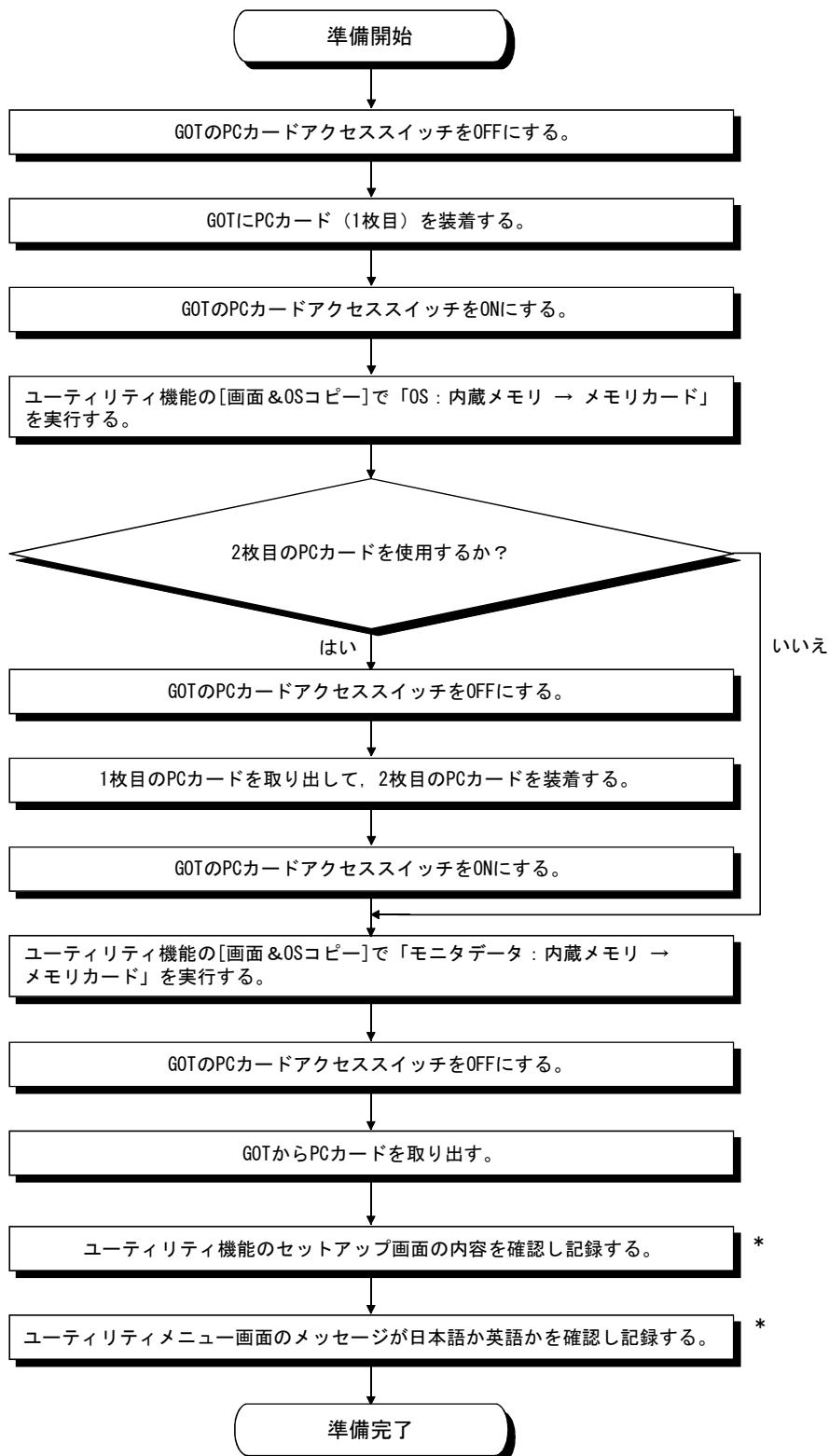
(1) パソコンからPCカードにOS, モニタデータをインストールする方法



(2) GOTからPCカードにOS, モニタデータをコピーする方法

複製したいシステムのGOTがすでに存在する場合、そのGOTのシステムを別のGOTにコピーすることで簡単に同一システムのGOTを複数作成することができます。

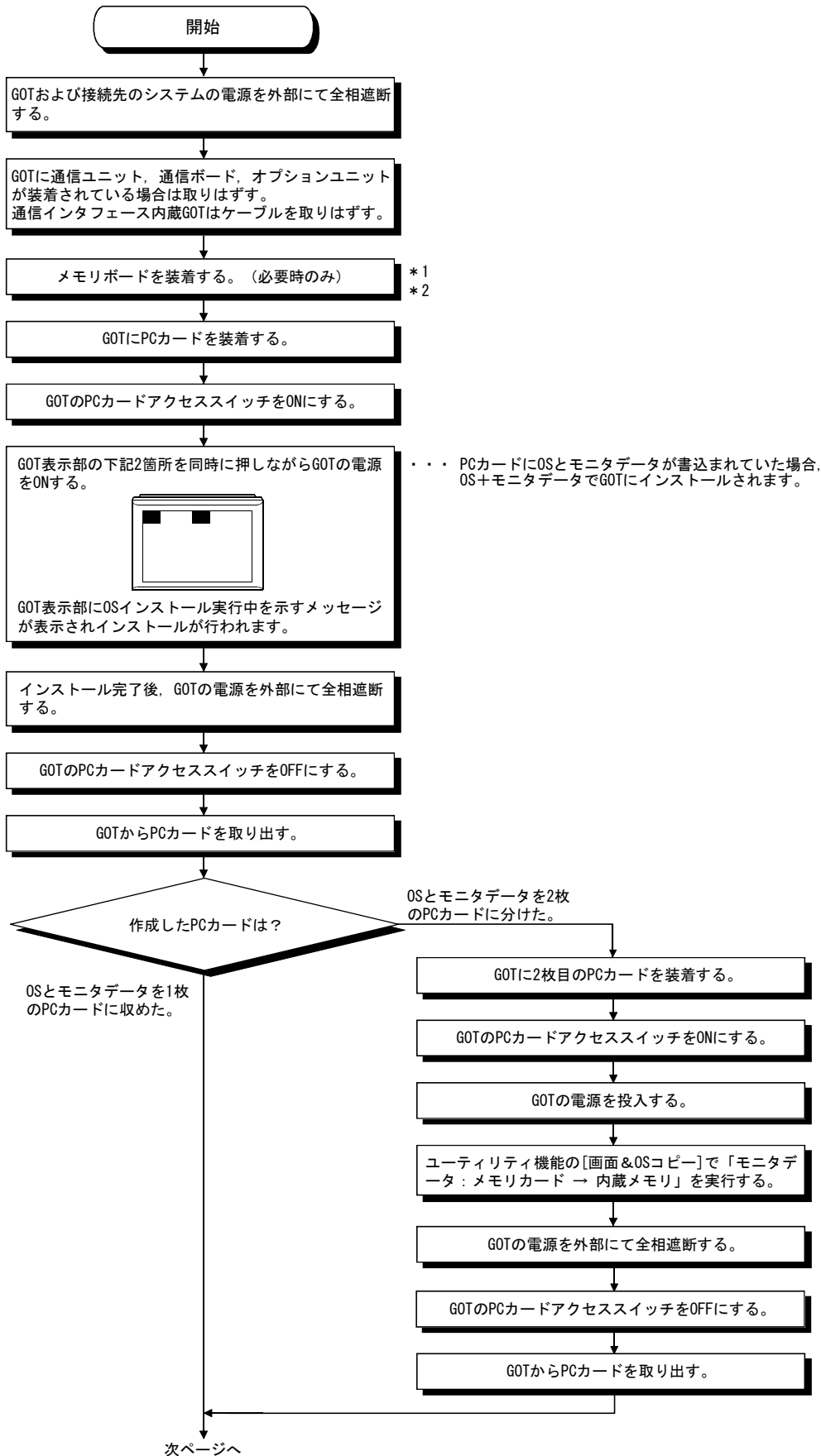
GOTにはOSインストール時：SW3D5C-GOTR(E)-PACK(V) バージョンA以降、モニタデータインストール時：SW0D5C-GOTR-PACK バージョンA以降または、SW1D5C-GOTRE-PACK バージョンA以降の基本OSがインストールされている必要があります。

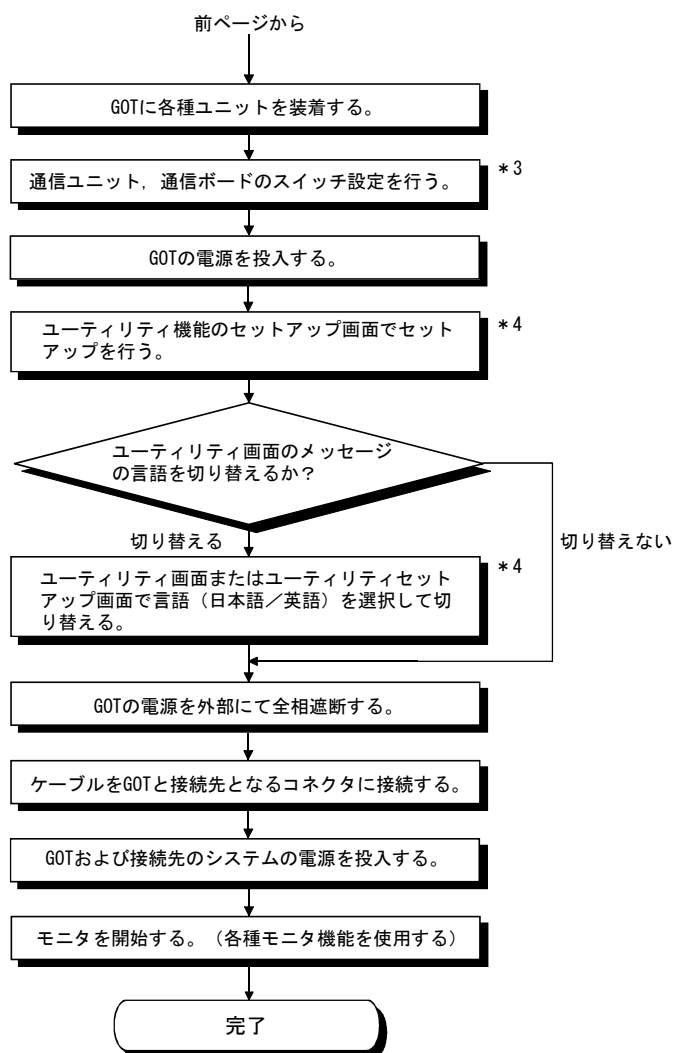


* 記録した情報は次ページの「作成したPCカードによる複製GOTの作り方」で必要になります。

2 作成したPCカードによる複製GOTの作り方

準備作業で作成したPCカードをGOTで使用するための概略手順を以下に示します。





*1 メモリボードを使用する場合、下記に示すROM_BIOSバージョンが必要です。

形名	GOT本体のROM_BIOSバージョン
A9GT-FNB	バージョンA以降（SW0D5C-GOTR-PACK バージョンA以降に入っています）
A9GT-FNB1M	
A9GT-FNB2M	
A9GT-FNB4M	
A9GT-FNB8M	バージョンJ以降（SW3D5C-GOTR-PACK バージョンA以降に入っています。）
A9GT-QFNB	バージョンH以降（SW1D5C-GOTR-PACK バージョンJ以降に入っています）
A9GT-QFNB4M	
A9GT-QFNB8M	

*2 A985/97□/960GOT(-B)のみ装着可能です。

*3 A9GT-QBUSS/QBUS2S/QBUS2SU使用時はケーブルを接続する前に、GOTの電源を投入し、セットアップ画面でスイッチ設定をしてください。（A9GT-QBUSS/QBUS2S/QBUS2SUのスイッチ設定はGOTのユーティリティ機能で行うため。）

*4 前ページの「GOTからPCカードにOS、モニタデータをコピーする方法」で確認した設定値および言語とあわせてください。

3 データ転送時間（参考値）

下記にPCカードを使用してA975GOT(-B)へデータ転送した場合と、RS-232Cケーブルを使用してパソコンからA975GOT(-B)へデータを転送した場合の時間（参考値）を示します。

項 目		PCカード使用時 (SRAMカード、フラッシュPC カードとも同一)	RS-232Cケーブル使用時 (38400kbps)
データ転送 時間	OSデータ：1,282,764バイト ・基本機能 ・BUSドライバ ・システムモニタ	1分37秒	10分20秒
	画面データ：589,572バイト ・30画面	55秒	5分00秒

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 (秀和芝パークビルB館)	(03) 3459-5662
長野支店	〒380-0901 長野市居町5 (勝山ビル)	(026) 259-1264
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4丁目 (北海道ビル)	(011) 212-3785
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022) 216-4546
福島支店	〒960-8031 郡山市大町1-14-1 (協栄生命郡山ビル)	(024) 923-5624
関東支社	〒331-0043 大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048) 653-0256
新潟支店	〒950-0087 新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
東関東支社	〒277-0011 柏市東上町2-28 (第2水戸屋ビル)	(0471) 62-3611
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (ランドマークタワー)	(045) 224-2623
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
静岡支店	〒420-0837 静岡市日出町2-1 (田中第一ビル)	(054) 251-2855
浜松支店	〒430-7719 浜松市板屋町111-2 (浜松アクトタワー)	(053) 456-7115
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
岐阜支店	〒500-8842 岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(0582) 63-8787
三重支店	〒514-0032 津市中央2-4 (協栄生命三重支社ビル)	(059) 229-1567
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
京滋支店	〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路上ル東塩小路町608-9 (日本生命京都三誓ビル)	(075) 361-2191
兵庫支店	〒650-0035 神戸市中央区浪花町559 (神戸朝日ビル)	(078) 392-8561
中国支社	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機FA機器TEL・FAX技術相談

(MELSEC-A, QnA, LMシリーズ TEL技術相談)	受付/9:00 ~19:00月曜~木曜9:00~17:00(金曜・土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所…(052) 711-5111
(Q専用 TEL技術相談)	受付/9:00 ~17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所…(052) 712-5915
(GPPV専用 TEL技術相談)	受付/9:00 ~17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所…(052) 711-0037
(通信支援ソフトウェアツール 及びパソコン用MELSECネットワーク ボードTEL技術相談)	受付/9:00 ~17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所…(052) 712-2417
(GOT専用 TEL技術相談)	受付/9:00 ~17:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く) 名古屋製作所…(052) 712-2417
(F A X 技術相談)	受付/9:00 ~16:00 月曜~金曜(土曜・日曜・祭日は除く)(但し、受付時間帯 FAX技術相談センター…(052) 719-6762

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANwebホームページ：<http://www.nagoya.melco.co.jp/>
Q&Aサービスでは、質問を受け付けています。また、よく寄せられる質問/回答の閲覧ができます。
FAログインID登録（無料）が必要です。

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。